

令和7（2025）年度 事業報告書

2025年4月1日～2026年3月31日

学校法人 原学園

1.法人の概要

学校法人原学園は、西洋の服飾文化を日本国内に広めることを目的として昭和23年東京都に設立された「原のぶ子アカデミー洋裁」をその設立母体としております。その建学の精神は、『社会に出て通用する人材の育成』を目的としたファッション専門教育および人間教育を永続的に実施し、多くの有能な人材をファッション界に輩出することにより社会に貢献すること。』という現在の教育理念に引き継がれており、ファッション分野の専門的な知識・技術の習得だけに留まらず、人間性豊かな人材の育成に努めております。

1. 設立年月日

昭和28年3月31日（昭和28年4月7日法人登記）

2. 学校法人の沿革

平成3（1991）年3月22日 専門学校 青山ファッションカレッジ 設置 設置認可

3. 設置する学校・学科・課程

学校名 所在地
（1）専門学校青山ファッションカレッジ 東京都港区北青山3-5-17

課程・学科
平成3（1991）年4月1日 服飾専門課程 ファッションクリエイター科 ※
服飾専門課程 ファッションビジネス科 ※
平成4（1992）年4月1日 服飾専門課程 スタイリスト・コーディネーター科 ※
平成5（1993）年4月1日 服飾専門課程 ファッションテック科 ※ ・令和5（2023）年4月1日 学科変更
平成20（2008）年4月1日 服飾専門課程 ファッションクリエイター専攻科
※「専門士」称号付与認可（告示）平成7年1月23日

4. 設置する学校・学部・学科の学生数の状況 （令和7年(2025)年5月1日現在）

（1）専門学校青山ファッションカレッジ

設置学科	昼夜	修業年限	1年生		2年生		3年生		4年生		合計		入学定員 充足率	総定員充 足率
			入学定員	実員	入学定員	実員	入学定員	実員	入学定員	実員	定員	実員		
ファッションクリエイター科	昼	2年制	15	14	20	10					35	24	93.3%	68.6%
ファッションビジネス科	昼	2年制	20	14	35	15					55	29	70.0%	52.7%
スタイリスト・コーディネーター科	昼	2年制	20	7	35	7					55	14	35.0%	25.5%
ファッションテック科	昼	1年制	15	5							15	5	33.3%	33.3%
ファッションクリエイター専攻科	昼	1年制	10	4							10	4	40.0%	40.0%
計			80	44	90	32	0	0	0	0	170	76	55.0%	44.7%

5. 役員の概要（令和8（2026）年3月31現在） 定員数：理事6名、監事2名

区分	氏 名	常勤・非常勤の別	摘 要	
理事長	中村 道雄	常勤	令和7年5月	理事就任
理 事	古島 昭博	常勤	令和7年5月	常務理事就任
理 事	岩村 勇	常勤	令和7年5月	業務執行理事就任
理 事	小川 昭久	常勤	令和7年5月	理事就任
理 事	猪尾 卓也	非常勤	令和7年5月	理事就任(外部)
理 事	杉阪 隆司	非常勤	令和7年5月	理事就任(外部)
監 事	寺田 宗功	非常勤	令和7年5月	監事就任
監 事	高橋 友深	非常勤	令和7年5月	監事就任

6. 評議員の概要（令和8（2026）年3月31現在） 定員数：8名

区分	氏 名	区分
評議員	浮舟 雅信	学識経験者評議員
評議員	森田 眞佐樹	学識経験者評議員
評議員	結城 健二	学識経験者評議員
評議員	三井 真以子	学識経験者評議員
評議員	陸田 幸作	卒業生評議員☑
評議員	篠 貞治	卒業生評議員☑
評議員	面田 憲郎	職員評議員
評議員	窪田 あき	職員評議員

7. 教職員の概要（令和7（2025）年5月1現在） (単位:名)

学校名	教員		職員
	常勤	非常勤	
専門学校青山ファッションカレッジ	8	43	4

8. 法人ガバナンスの概要

学校法人原学園は、私立学校法及び寄附行為に基づき、理事会を法人の業務執行及び意思決定機関として位置付け、評議員会を重要事項に関する諮問機関として運営している。
また、監事を設置し、法人の業務及び財産の状況について監査を行う体制を整備している。

9. 子法人の概要・状況【子法人が存在する場合】

該当なし

II.事業の概要

1. 主な事業概要

専門学校青山ファッションカレッジ

本校は、学校教育法に基づき、服飾に関する創作能力と技術の向上、並びにファッションシヨンビジネスに必要な専門教育を行い、時代に即応し社会の要請に応える人材の育成を目的とする。

2. 主な事業の進捗状況

学生募集状況、中途退学防止への取組、就職活動の結果については、昨年報告書記載のとおりであり、就職率はいずれの学校においても概ね良好な結果を維持している。

(1) 学生募集、中途退学防止、就職活動の結果

2026年3月31日現在

学校名	学生募集		中途退学率	就職率	就職完了月
	入学者数	定員充足率			
専門学校青山ファッションカレッジ	38	58.5%	11.8%	100.0%	3月末

(2) 職業実践専門課程に関する委員会開催状況

	学校関係者評価委員会	教育課程編成委員会	
専門学校青山ファッションカレッジ	2025.5.14	2025.5.14	2025.10.3

(3) 教育・就職活動トピックス

専門学校青山ファッションカレッジ

ファッションビジネス科 tutuanna 企業連携授業 3年連続商品化
女性向けブランドのtutuannaとファッションビジネス科2年生の商品企画授業が
2025年度も実施され、ファッションビジネス科2年生の提案内容が商品化すること
が決定しました。
「靴下デザイン」をテーマに、学生がコンセプト・ターゲット等を考え、
授業内でプレゼンテーションを行い、プレゼンテーション審査を通過したチームが
tutuannaの担当の方とミーティングを実施し商品化に結び付けました。



3. 教職員の質向上

滋慶教育科学研究所主催の研修会に、2025年度より参加している。

4. 教育環境及び施設・設備の整備状況

定期的に確認し、必要に応じてメンテナンスをしている。

5. 教育の質保証に関する取組

2025年度より、教育課程編成委員会、学校関係者評価委員会を開催し、外部有識者の意見を教育改善に反映させている。

6. 重要な契約・事実上の重要項目

当該事業年度において、法人の運営に重大な影響を及ぼす新規契約又は事業上の重要な変更はない。

III.ガバナンス・コンプライアンス体制

1. 内部体制の基本方針と運用状況

法人は、業務の適正性及び効率性を確保するため、寄附行為に基づいた諸規程を整備し、適切な内部統制体制を構築している。

2. コンプライアンス体制

法令及び学内規程の遵守を徹底するため、教職員への周知及び必要な研修を実施している。

3. リスク管理体制

教育、財務、情報管理等に係るリスクを把握し、問題発生時には理事会等で協議のうえ適切に対応する体制を整えている。

4. 公益通報・相談体制の概要

教職員等からの相談や通報に対応する窓口を設け、通報者の不利益取扱いを防止するよう配慮している。
特に、ハラスメントについては通報窓口を医療法人社団慶生会に、公益通報窓口は一般社団法人滋慶学園グループにそれぞれ委託している。

IV.関係者取引・利益相反への対応

1. 関連当事者との取引の状況

関連当事者との取引については、法令及び内部規程に基づき適正に管理している。

2. 役員等との取引・利益相反管理

役員等との取引が生じる場合には、理事会において適切に審議し、利益相反の防止に努めている。

3. 役員報酬等の考え方

役員報酬については、寄附行為及び関連規程並びに役員報酬規程に基づき、適正な水準で支給している。

V.財務の概要

本法人の当該事業年度における計算関係書類等は、学校法人会計基準に従い作成され、適正に会計監査を受けている。詳細については、計算関係書類等及び会計監査報告書を参照されたい。

1. 決算の概要

貸借対照表及び収支計算書の概要は昨年報告書記載のとおり。

2. 経年比較・財務分析

資金収支計算書、事業活動収支計算書等は昨年報告書記載のとおり。

3. 財務上の課題と今後の見通し

安定的な教育活動を継続するため、収支バランスの確保に努めている。

4. 継続法人としての財務的健全性に関する認識

法人は、現時点において教育活動を継続するための財務的基盤を有していると認識している。

VI.監査の状況

1. 監事監査の概要

監事は、業務及び財産の状況について監査を実施している。

VII.決算日後に生じた重要な事象

当該事業年度終了後、法人の運営に重大な影響を及ぼす事象は発生していない。

VIII.附属明細書

1. 重要な契約の一覧

該当なし

2. 係争事件等の状況

該当なし

3. その他必要な補足事項

該当なし